

農業生産構造等の見通し・目標に対する現状について

【農業・農村の展望】

・基幹的農業従事者など農業に携わる人材については、計画最終年(2022年)見通しを2020年時点で下回っている。

→《要因》高齢化の更なる進展、新規就農者の減少等

・耕地面積は、1経営体当たりの経営耕地面積の増加(2015:113a→2020:151a)により、減少幅は農業従事者の減少ほど大きくは無いものの、計画最終年(2022年)見通しを2020年時点で下回っている。

【生産構造】

・認定農業者等の中核的経営体(担い手)は計画どおり増加し、総農家等に占める割合は目標に達している。中核経営体への農地集積についても増加しているものの、集積率は43%に留まり目標を下回っている。

→《要因》担い手自身の高齢化(後継者不足)により規模拡大に慎重等

・農業従事者が減少する中においても農産物産出額は維持されており、中核的経営体が農産物産出額に占める割合は約8割と計画どおり増加している。

→《要因》野菜や果樹の価格が堅調、生産性の向上(2015:268万円/ha→2020:278万円/ha)等

				第3期食農計画		
区分	単位	2005年 (実績)	2010年 (実績)	基準年 2015年 (実績)	2020年 (実績)	目標年 2022年 (見通し)
総農家戸数	戸	126,857	117,316	104,759	89,786 ↓	94,000
販売農家	戸	74,719	62,076	51,777	40,510	40,000
自給的農家	戸	52,138	55,240	52,982	49,276 ↓	54,000
農業経営体	経営体	77,304	64,289	53,808	42,777	42,500
農業就業人口	人	130,823	100,244	82,922	-	65,000
基幹的農業従事者	人	88,666	83,247	73,467	55,516 ↓	62,000
農業法人	経営体	659	762	918	1,020	1,080
耕地面積	ha	113,600	111,200	108,900	105,300 →	105,500
田	ha	57,600	55,400	54,000	51,900	51,500
普通畑	ha	35,200	36,300	36,100	35,400 →	36,500
樹園地	ha	17,100	16,200	15,500	14,800	14,500
牧草地	ha	3,570	3,350	3,300	3,220	3,000
耕地利用率	%	89	87	85	84	87
ほ場整備率(水田)	%	50	52	54	56	57
ほ場整備率(畑)	%	26	26	27	27	27
畑地かんがい率	%	26	26	27	28	27

◇生産構造◇

